

2018年6月

各大学・機関 所属長 様

同志社大学心理学部長
神山貴弥

同志社大学心理学部教員公募について（お願い）

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件、本学部では、別紙募集要項のとおり教員を公募することになりました。つきましては、関係各位にご周知いただけますと幸甚です。

敬具

（ご参考）

本学 WEB サイト教職員公募 URL :

<http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>

心理学部心理学科教員（臨床心理学）公募

公募人員

教授、准教授、または助教 1名

専門分野

心理学（臨床心理学；司法・犯罪分野あるいは産業・労働分野）

担当予定科目

司法・犯罪あるいは産業・労働に関する心理学専門科目（仮）、ならびに公認心理師法による公認心理師の資格に対応した学部・大学院教育カリキュラムにおける実習および演習科目。また、上記以外の学部および大学院科目を担当する可能性もある。

応募資格

1. 大学院修士課程修了以上の方
2. 博士の学位を有する方、またはそれに準ずる業績を有する方
3. 司法・犯罪分野あるいは産業・労働分野における臨床経験もしくは研究業績を有する方
4. 公認心理師資格を取得可能な方
5. 同志社大学心理臨床センターの運営に積極的に関わられる方（なお、同志社大学心理学部は京田辺校地、同志社大学心理臨床センターは今出川校地に設置されており、着任後の勤務地は京田辺と今出川の両校地にわたります。）
6. キリスト教主義教育に理解がある方

着任時期

2019年4月1日

提出書類

1. 履歴書・業績書（本学所定様式）
（「履歴書」に記す職歴は、常勤と非常勤（嘱託）を分けて記入してください。「業績書」に記す共著論文については第何著者なのかわかるように記載し、学会発表については、それぞれ口頭、ポスターなど形式を明示してください。）
2. 主要な著作・論文3点以内（抜き刷り、コピーでも可。掲載前の論文の場合は掲載誌からの採択通知を添付のこと）
3. 現在までの研究・活動概要（A4で2枚以内、フォントサイズは12ポイント以上で作成すること）
4. 着任後の教育と研究についての抱負（A4で2枚以内、フォントサイズは12ポイント以上で作成すること）
5. 臨床実務経験および指導経験（本学所定様式）
大学（大学院及び短期大学を含む）の教員として心理分野の教育に係る実習又は演習の教授経験を有する場合は、その内容を臨床経験に続いて記入願います。
6. （公財）日本臨床心理士資格認定協会による臨床心理士資格を有する場合は、登録カードのコピー
7. 応募者に関する所見を求めうる2名の方の氏名、所属、連絡先メールアドレス、応募者との関係を記したものを（A4で1枚、フォントサイズは12ポイント以上で作成すること）

選考内容

書類選考、面接、模擬授業

第一段階として書類選考を実施し、第二段階として面接を実施の上、模擬授業を行っていただきます。第二段階の選考の詳細については後日通知いたします。なお、交通費等は応募者の負担とします。

応募期間

2018年7月2日（月）から2018年8月31日（金）消印有効

書類提出先

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷 1-3

同志社大学心理学部事務室

*書類提出の封筒には「心理学部教員（臨床心理学）応募」と朱書きのうえ、簡易書留で送付してください。

*応募書類は原則として返却しません。個人情報保護法にもとづき、この応募に関する個人情報は選考以外の目的に用いることはありません。応募書類は選考終了後に責任をもって廃棄します。

*履歴書・業績書および臨床実務経験・指導経験の所定様式については、本学ホームページよりダウンロードしてください。

(<http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>)

問い合わせ先

同志社大学心理学部事務室

jt-snrjm@mail.doshisha.ac.jp

*本件に関する問い合わせは E-mail のみとし、これ以外は受け付けません。学部教員応募についての問い合わせであることがわかるよう件名をおつけください。